

献立ひとくちメモ

1月29日(木)



昭和40年ごろになると、

主食に「ソフト麺」が登場

します。今まで主食はパンのみでしたが、学校給食の主食の種類を増やすために開発されました。ソフト麺はビニール袋に個包装されており、袋を十字に区切り、袋を開けて少しづつ麺を皿に出し、ソースに絡めて食べます。



今まで飲み物は脱脂粉乳でしたが、この時代から牛乳へと切り替わります。脱脂粉乳とは、牛乳中の脂肪分を除いて乾燥させた粉（スキムミルク）のこと。



ミルメークは牛乳をおいしく飲んでもらうために開発された粉末のコーヒーバー牛乳の素です。



現在では、いちごやココア味など種類が多く、また、混ぜやすい液体タイプもあります。